

LogTag

ログタグ 温度レコーダ

TRID30-7FW



日本語

ユーザーマニュアル

レコーダ (TRID30-7FW) を起動する

出荷時、レコーダはスリープモードになっており、LCD ディスプレイには何も表示されていません。最初にお使いになる前にレコーダを起動させてください。◀ボタンと○ボタンを同時に押し、ディスプレイ上の **READY** アイコンが点滅する間そのまま押し続けてください。点滅が止まったらボタンを離します (この間約 6 秒)。**CLOCK ADJ** アイコンが表示され、時刻の設定をすることが出来ます。

ディスプレイの時刻を設定する

起動後、ディスプレイには **CLOCK ADJ** アイコンが表示されます。最初に「分」の部分が点滅します。◀ボタンを押すと数値が増加します。○ボタンで確定してください。次に「時」の部分が点滅します。◀ボタンで数値を増加させ○ボタンで確定してください。時刻の調整はいつでも行うことが出来ます。◀ボタンと○ボタンを同時に押し、**CLOCK ADJ** アイコンが点滅する間そのまま押し続けてください。点滅が止まったらボタンを離し、時刻を合わせてください。本製品 (TRID30-7FW) では、時刻は 24 時間表示で表示されます。

記録を開始する

記録を開始する前に、「READY」の表示が出ていることを確認してください。

Start ボタン○を押し、**STARTING** アイコンが点滅する間そのまま押し続けてください。点滅が止まったらボタンを離してください (この間約 5 秒)。



レコーダは、記録開始までの待機時間として 12 分間のカウントダウンを開始します。この間にモニタリングを行う場所にレコーダを設置してください。



待機時間が終了するとレコーダは測定を開始します。ディスプレイには **RECORDING** アイコンが表示されます。



引き続き、ディスプレイ表示と操作方法に関する説明をお読みください。

一時停止機能

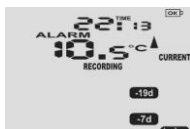
測定中にいずれかの操作ボタンが押された場合、以後 2 回分の測定値は警報や統計データ処理の対象となりません。この間 **PAUSED** アイコンが表示されます。この機能により、データのレビューやアラーム表示の消去などを行っても、その間に記録された測定値が警報表示や統計データに影響することはありません。

記録中画面

記録中、ディスプレイは 6 分毎に更新されます。ディスプレイには最新の測定値、現在時刻、バッテリー状況、警報の有無とその履歴が表示されます。

以下は記録中画面の例です。

ディスプレイは 7 日前と 9 日前に警報があったことを示しています。最新の測定値は、アラームに設定されている温度範囲の上限 +8°C を超えています (上向きの矢印で示されます) が、設定されている持続時間には達していないため警報は出ていません。



10 時間後、温度逸脱の状態が持続したため警報が出ました。**ALARM** (警報) アイコンと **today** アイコンが表示されます。

更に 2 時間後、測定値は設定温度範囲内に戻りましたが、警報は表示されたままです。時刻が午前 0 時をまわったため、デイ・アラーム・サマリーの日付が 1 日進みました。

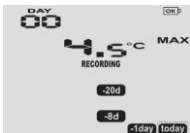


アラーム表示の消去

警報が出ると、**ALARM** (警報) アイコンが表示されます。**ALARM** (警報) アイコンを消去するには Clear ボタン○を押し続けてください。警報の発生は記憶されており、日別の統計データで確認することが出来ます。

日別の統計データのレビュー

Review ボタン◀を押してください。ボタンを押す毎に、その日の最高温度と最低温度が交互に表示されます。「今日」のデータに始まり、1 日ずつ選んでいきます (選択している日付のアイコンが点滅します)。



today (点滅)
最高温度
(設定温度範囲内)

◀を押す



today (点滅)
最低温度
(設定温度範囲内)

◀を押す



-1day (点滅)
最高温度が +8°C を超え、警報が出ている。持続時間は 10 時間 11 分 (10:11)。

◀を押す



-1day (点滅)
最低温度
(設定温度範囲内)

測定日数が 30 日未満である場合、日付のアイコンは測定初日まで遡ります。測定初日の統計データが表示された後、◀ボタンを押すと **today** (今日の) 統計データに戻ります。○ボタンを押すといつでも記録中画面に戻ることが出来ます。

バッテリー

本製品 (TRID30-7FW) はリチウム電池内蔵式です。バッテリー寿命が近づくバッテリー残量低下表示が出ます。この表示が出てから 30 日以内に新しいレコーダに入れ替えてください。バッテリーの廃棄またはリサイクル方法についてはお住まいの自治体の規定に従ってください。レコーダを極端な温度条件のもとに置かないでください。バッテリーの破損やけがの原因となることがあります。お子様の手の届かない場所に置いてください。

免責事項

以下に該当するものについて、製造元は責任を負うことは出来ません。

- 製造元が規定する正しい使用状態で使用しなかった場合
- レコーダの不適切な保管および使用に起因した要求または申し立て
- 冷却ユニットに関する問題
- 温度モニタリング下で保管している製品の品質が粗悪である場合
- バッテリー残量低下表示が出た状態で使用し、不正確な値が出た場合

使用年数

本製品 (TRID30-7FW) は以下の条件で使用した場合、起動後約 2 年間使用することが出来ます。

- レコーダの起動前の保管期間が 1 年を超えないこと
- データの読み出しを過度に (日に数回) 行わないこと
- 製造元の推奨に従い、正しく使用、保管すること

ご注意: 本製品は保管温度のモニタリングを行うもので、保管する製品の品質をモニタリングするものではありません。品質評価または品質検査が必要な場合に、それを警告することを目的としています。